



メルマガ「関西フェニックス通信」

NO.28 (2016年10月28日)



■平成28年度『関西フェニックスの会』例会開催

9月10日(土)に、『広島大学関西フェニックスの会』例会を新大阪ステーションホテルアネックスにおいて開催しました。

(例会 11:00~11:30 講演会 11:30~12:30 懇親会 12:30~14:30)

まず例会の開会にあたり、江坂グローバルキャリアデザインセンター長(副学長兼務)、豊高会長から挨拶がありました。続いて議事に入り平成28年度新規会員加入・会員数の状況、平成28年度事業計画(中間報告)及び平成27年度事業報告について説明・報告があり、いずれも異議なく承認されました。

このあと、平成27年度卒業生の学部・大学院別就職状況、関西地区への就職者の状況について報告がありました。

最後に、校友会の中井副グループリーダーから、校友会の活動状況、広島大学基金および寄附の協力について説明がありました。また来る11月5日(土)に開催されるホームカミングデーへの積極的な出席・参加のお願いがありました。例会終了後、講演会、そして懇親会(出席者16名)へと移りました。



【江坂センター長】



【豊高会長】



【中井副グループリーダー】

1. 平成28年度事業計画について

(※平成27年度事業計画については、ほぼ計画どおり実施した。)

(1) 会議・行事

- ・例会（講演・懇親会含む） 平成28年 9月10日（土） 11:00～14:30
- ・ホームカミングデー 平成28年11月 5日（土） 10:00～17:00
- ・定例役員会 平成29年 2月19日（日） 12:00～14:00
- ・就活支援バスツアー（卒業生との懇談会）
平成29年 3月 6日（月） 18:00～20:00

(2) 主な実施事業

① 教育目標達成に係る事業

広島大学グローバルキャリアデザインセンター 森 教授の授業「職業選択と自己実現」に講師を派遣し、後期に講義を担当する。

② 募集力アップのための事業

6月26日（日）に、入学センター主催の広島大学説明会（神戸会場）にボランティアで出席し、高校生や保護者からの進路等の個別相談に応じる。（※今年度、豊高会長、平川幹事が出席）

③ 就職活動支援事業

関西就活支援バスツアーの参加学生と卒業生との懇談会実施を支援する。
(後輩を励ますため、会員、広大卒業生の積極的な参加を呼びかける。)

④ キャリアアップ支援事業

公開講座等における講演の実施

(今年度は生物圏科学研究科博士課程後期生物資源科学専攻3年の筈野哲史（とまのさとし）氏による講演実施)

⑤ 会員相互の親睦・教養の向上推進事業

例会を開催し、会員相互の親睦を深める。

⑥ 母校訪問事業

11月5日（土）開催のホームカミングデーへの積極参加

⑦ 会報発行事業

メールマガジンを継続して発行する。

⑧ 会員拡大の取り組みについて

現在の会員数91名、引き続き、各会員による学生時代のクラブ、サークル、学部の同窓会での呼びかけ等を通じて、会員拡大に努める。

2. 講演会

講師：広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程後期生物資源科学専攻3年

筈野 哲史(とまの さとし)

題目：「イカの王様」アオリイカの保全生態研究

【講師紹介】

昨年、大学主催で実施した「未来博士3分間コンペティション2015」の発表では、聴衆から圧倒的な支持を得、オーディエンス金賞を獲得しました。これまでも国際学会誌への論文掲載等の成果をあげ業績を積み上げるとともに、ヨット部にも所属し、インターカレッジ等の全国大会に参加した経験もあります。文武両道の将来が期待される若手の研究者です。

(講演概要)

私は、岡山県瀬戸内市の出身で、父親が漁師であるため、小さい頃から海が身近にある環境の中で育ちました。広島大学に進学し、現在は生物圏科学研究科 海野准教授の水産増殖学研究室に所属しています。来年は、アメリカのカリフォルニア大学に日本学術振興会の海外特別研究員として赴く予定であり、帰国後には大学の教員となることを目標としています。

イカと言えば数年前に、大王イカが海の中で実際に泳いでいる映像が世界で初めて撮影され、話題になりました。イカと一口に言っても、未知の部分が多くあります。本日は、そのことについて触れたいと思います。

イカは軟体動物門の頭足綱に分類され、近い仲間の種としては、タコ・オウムガイや絶滅したアンモナイト等があります。大きな特徴としては、軟体動物でありながら脊椎動物が持つ「カメラ眼」を有することが挙げられます。また、心臓が3つあることや、脳重量が魚類や爬虫類よりも大きいことも顕著な特徴です。さらに、低脂肪、高タンパク、低カロリーの三拍子で、グリシン・プロリン・タウリン等、健康に良いとされる栄養素も多く含まれています。

皆さんが食卓で目にすることが多いのはスルメイカだと思いますが、私はイカの中でもアオリイカを中心に研究しています。アオリイカは、大きな群れを成さず少数個体で行動することが多く、養殖が難しいため、食材としては高価です。研究対象として選んだ理由は、イカの中でも食材として美味しく、まさにイカの王様と言えることや、沿岸地域に生息し、比較的捕獲がしやすいことが挙げられます。

イカの寿命は短く、僅か1年しかありません。しかし、絶滅が危惧されているマグロ等と違い再生産能力が高いため、水産資源としては将来性があります。地域住民の方も、伐採した森の木を浅場の海に埋めることにより、アオリイカ産卵の魚礁作りに尽力しています。生息区域も世界的に広く、日本を北限として東南アジア・アフリカ・オースト

ラリア等に及びます。

アオリイカの中でもアカイカ・シロイカ等の種類があり、私は日本全国を調査し、それらの生息比率や生息深度の調査をしています。これまで、日本に生息するアオリイカは全て同種とされていましたが、実際には地域によって生息している種類に差があることを突き止めました。

このような研究には、漁師の方や釣り人等、地域の方々の協力はもちろん、世界の研究者との協力も欠かせません。論文上で見つけたアメリカの研究者に直接交渉を行い、共同研究に漕ぎつけたこともあります。

まだまだ未知のことも多いイカですが、今後も研究に邁進する所存ですので、皆様からも御支援・御助言を頂ければ幸いです。



【筈野講師】

【講演風景】

3. 懇親会

豊高会長の挨拶の後、江坂センター長の乾杯の音頭で、懇親会が始まりました。和やかな雰囲気の中で話が弾むなか、参加者の自己紹介・近況報告も行われるなど、会員相互の交流を一層深めました。

最後は、中村副会長の一本締めで、関西フェニックスの会および会員の、今後益々の発展、活躍を祈念して閉会となりました。



【集合写真】



【懇談風景】



【中村副会長】

■広島大学OB親睦会 in 大阪

5月20日（金）に、広島大学OBの相互の絆を強める取組みとして、「広島大学OB親睦会 in 大阪」を行いました。同様の取組は、首都圏ではこれまでも多くありましたが、関西圏では例会以外では初の取組となります。パナソニックタワー38階にて、大阪の夜景や大阪城を眺めつつ開催されました。在校時の思い出や大学の現状等を各々が情報交換されていましたが、広島大学の学生がより関西圏にて横の連携の必要性を強めることが再認識されました。なお、本親睦会は5月30日の中国新聞でも掲載されました。

キャンパスリポーター発 **OBと現役生 交流育む** **広島大**

本学OBと現役生との懇親会が20日、大阪市内のレストランで開かれた。県外在住の卒業生同士の懇親会は、首都圏ではこれまでもあったが、関西圏では初の試み。独自色を出そうと、今回は現役生も加わり、親睦を深めた。

参加者は、卒業生8人、現役生の私、江坂宗春副学長(61)たち計11人。懇親会を主催した、豊高勝さん(68)＝大阪府枚方市＝は「広大生のつながりを次世代にも広げていきたいとの思いで本日に至った」と語った。江坂副学長は「現役

の学生にとって、社会で活躍する先輩とつながりを持つよい機会になる」と笑顔だった。その後、一人ずつ在校時の思い出や現在の仕事などについて話した。幅広い年代が、本学という共通項で交流を深めた一

日となった。神戸市東灘区出身の私にとっては、聞きなじみのある関西弁を懐かしく思った。そして、交流の輪や人との出会いを今後も大切にしていきたいとあらためて感じた。

(2年・福原潤)

世代を超えて語り合ったOBと現役生の懇親会

■広島東洋カープ25年ぶりリーグ優勝を祝う会 in 大阪

10月14日（金）に、「広島東洋カープ25年ぶりのリーグ優勝を祝う会」を大阪にて広島大学OB生を中心に開かれました。当日は、クライマックスシリーズを観戦しながらの会でした。残念ながら、当日、カープは敗けてしまいましたが、お互い交歓しあい、広島と広島大学について熱い想いを新たにしました1日となりました。



~~~~~  
(事務局より)

28年度例会も会員の皆さまのご協力が無事開催することが出来ました。心から感謝申し上げます。今後、行事が予定されています。ご参加、ご協力を何卒宜しくお願いいたします。

- **平成28年11月5日（土）東広島キャンパスで、開催されるホームカミングデーに、是非ご参加下さい。**

詳細は校友会のホームページをご覧ください。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>

- **就活生と関西在住の卒業生等との懇談会を今年度も開催します。**

約100名の就活生が参加予定ですので、会員以外の卒業生にもお声掛けをして頂き、多数の卒業生のご参加をお願いします。

日時：平成29年3月6日（月）18:00～20:00 調整中

場 所：大阪市内（会場等は未定ですが、詳細が決まりましたら、  
またご案内します。）

○ **引き続き会員拡大へのご協力を！**

関西地区に在住の広島大学卒業生への加入勧誘を引き続きお願い  
申し上げます。

＜申込書等は、添付の勧誘チラシをコピーしご活用ください。＞

今回は、5名が会員になって頂きました。ありがとうございます。  
（大岡茂様、片山紗瑛様、高垣宜和様、棚橋敬介様、野村崇博）

「広島大学関西フェニックスの会」は、関西在住の広島大学の卒業(修了)生が、異業種交流を進めるとともに、広島大学の広報や学生の就職活動等を応援するために、広島大学の教職員や卒業(修了)生との連絡を密にして、相互の理解を深め、広島大学の事業活動をボランティア的に応援する組織として活動することを目的として、平成20年12月6日に設立されました。

上記の目的を達成するためには、広島大学の卒業(修了)生が広島大学の教職員や在学生との交流を促進することが不可欠なことから、本会の事務局を担当するグローバルキャリアデザインセンターが広島大学の事業活動に関する最新情報や、卒業(修了)生の皆さんの活動をご紹介します、お互いに情報交換していただくことを目指して、メールマガジン「関西フェニックス通信」を発行しています。会員及び関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**【お問合せ先】**

広島大学関西フェニックスの会事務局

東広島市鏡山1-7-1 （〒739-8514）

広島大学グローバルキャリアデザインセンター気付

TEL：082-424-6986 FAX：082-424-6989

E-mail：career@office.hiroshima-u.ac.jp

URL：<http://www.hiroshima-u.ac.jp/kansai-fc/>



記念樹：プラタナスの木

次ページの2枚は勧誘チラシです。両面で印刷し、会員拡大にご協力下さい。

# “関西在住の広島大学卒業生の皆さんへ”

## 関西地区在住の広島大学卒業生で 組織化された母校応援団

### “関西フェニックスの会”に、 あなたも参加してみませんか？



<広大校内にフェニックスを記念植樹>

●いつ加入できるのですか？

⇒いつでも加入できますが……卒業生なら“今でしょう！！”

在学生の皆さんは、関西に就職された時にでも！

○活動目的：①母校の応援（母校イベント参加、学生就職支援、  
大学授業の講師派遣、企業情報の提供等）

②卒業生の交流、卒業生への支援等

○入会条件：広島大学卒業生及び広島大学職員・先生等

○入会費、年会費等：無料 ○事務局：広島大学キャリアセンター

○現在の会員：約80名 ○活動開始：H21年（2009年）

○加入手続き：下記申込書で送付又はホームページ (<http://www.hiroshima-u.ac.jp/kansai-fc/>)

より加入申込書をダウンロードし事務局に送付⇒役員会にて承認

<この様式で申し込みください>

## 「広島大学関西フェニックスの会」加入申込書

|                                                |                       |       |     |
|------------------------------------------------|-----------------------|-------|-----|
| 御氏名                                            |                       | 電話    | — — |
| 御住所                                            | 〒                     | F A X | — — |
| E-mail                                         |                       | 勤務先等  |     |
| 卒業・修了(学部・研究科及び年月)                              | 学部・研究科、昭和・平成 年 月卒業・修了 |       |     |
| 在学時所属のクラブ、サークル名等                               |                       |       |     |
| 同窓会等その他の活動・現況報告<br>(差し支えなければ、退職前の勤務先等も記載ください。) |                       |       |     |

本会への入会をご希望の方は、上記の加入申込書を、下記事務局に郵送していただくか、電子メール又はFAXでお送りください。<FAX：082-424-6989 又は E-mail：[career-group@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:career-group@office.hiroshima-u.ac.jp)>

【加入申込書の送り先】

広島大学関西フェニックスの会 〒739-8514 東広島市鏡山1-7-1

広島大学グローバルキャリアデザインセンター気付



## 広島大学・関西フェニックスの会の“6つの特徴”

### ①関西地区に発足した広島大学で初の全学部対象の集まり

⇒総合大学の特徴を活かし、学部を超えて異業種交流が可能 <異業種交流の場>

### ②懇親が主目的ではなく、母校応援の活動を行う集まり

⇒懇親目的の同窓会とは異なり、活動を通じての世代間交流が可能

入会金・年会費は無料 <世代間交流の場>

### ③H21(2009)年新発足以来、具体的支援活動を実行し展開中

- ・関西地区企業に就職希望の学生との交流会(毎年3月頃)
- ・神戸での広島大学入試説明会への参加支援(毎年6月頃)
- ・広島大学キャリアデザイン講座への講師派遣(毎年1回)

⇒後輩達への具体的支援で役立ちを実感することが可能 <相互感動の場>

### ④例会及び広島大学先生の講演会の同時開催を毎年実施(毎年9月頃)

⇒会員の相互交流と、暮らしに密着した広島大学の研究成果の新しい知見を学ぶことが可能 <会員相互交流・新知見学習の場>

### ⑤イベント参加は強制的でなく、ボランティア活動のスタンスで

⇒各個人が主体的に自らの時間を拠出して関与し、会員全員の協力で成果を上げ、喜び・楽しみを共有することを基本に活動 <主体的に絆を繋ぐ場>

### ⑥広島大学に事務局を置き、会員も広島大学卒業生・職員・先生で構成

⇒長期視点で継続的に広島大学を応援する組織として、  
大学側の熱意と母校愛あふれる卒業生で構成される、関西地区に根差した組織

<長期視点の拠点ボランティア組織>